別添１

**ＰＣＢ含有電気機器の保有に関する調査票**

**使用中の電気設備については、接触等により感電の恐れがあり非常に危険ですので、調査のために設備に近づかないでください。**

**銘板記載内容を転記するなど、既に作成された書類により確認できる範囲で調査してください。**

**また、調査にあたっては、電気設備を管理している電気主任技術者に必ずご相談ください。**

調査票の記入にあたっては、別紙「高濃度ＰＣＢ使用・不使用の判別方法」を参考にしてください。

**記入者情報（記入者情報をご記入ください。）**

記入内容について問い合わせさせていただくことがありますので、必ず連絡先（記入者氏名、電話番号）を記入してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **記入年月日** | **平成２７年　　　月　　　日　（　　　）** | | | | | | | | |
| **事業所名** |  | | | | | | | | |
| **業種**  **該当する業**  **種に○印を**  **付けてくだ**  **さい** | Ａ　農業，林業  Ｂ　漁業  Ｃ　鉱業，採石業，砂利採取業  Ｄ　建設業  Ｅ　製造業  Ｆ　電気・ガス・熱供給・水道業  Ｇ　情報通信業  Ｈ　運輸業，郵便業  Ｉ　卸売業，小売業  Ｊ　金融業，保険業 | | | | | | | Ｋ　不動産業，物品賃貸業  Ｌ　学術研究，専門・技術サービス業  Ｍ　宿泊業，飲食サービス業  Ｎ　生活関連サービス業，娯楽業  Ｏ　教育，学習支援業  Ｐ　医療，福祉  Ｑ　複合サービス事業  Ｒ　サービス業（他に分類されないもの）  Ｓ　公務（他に分類されるものを除く） | |
| **事業所住所** | **〒** | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | |
| **記入者氏名** |  | | | | | | **電話番号** | | **－　　 　－** |
| **調査Ｎｏ．** |  |  |  |  |  |  | 宛名ラベル右下に記載の６ケタの調査Ｎｏ．をご記入ください。 | | |

**ＰＣＢ廃棄物特別措置法に基づく届出の有無**

ＰＣＢ廃棄物特別措置法に基づき、都道府県市に対しPCB含有電気機器の保管状況について届出をされている場合は「あり」に、届出をされていない場合は「なし」に、○印をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **ＰＣＢ廃棄物特別措置法の届出の有無** | **（　あり　・　なし　）** |
| **「あり」の場合、**「３」、「４」及び「６」の  使用中の機器についての設問にお答えください。 | **「なし」の場合、**「１」～「６」の  すべての設問にお答えください。 |

【お問い合わせ窓口】

奈良県景観・環境局廃棄物対策課　産業廃棄物第２係

TEL: 0742-27-8747 FAX: 0742-22-7482

E-mail: haiki@office.pref.nara.lg.jp

**１．トランス、コンデンサ等の保有の有無**

① 使用中または使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等を保有していますか。

**●下の写真に示す電気機器がトランス、コンデンサです。**

**●その他、計器用変成器、リアクトル、放電コイル、電圧調整器、整流器、開閉器、遮断器及び中性点抵抗器はトランス類、避雷器（サージアブソーバー）はコンデンサ類としてください。**

保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **トランス、コンデンサ等の有無** | **（　あり　・　なし　）** |
| **「あり」の場合、**次の「２」にお進みください。 | **「なし」の場合、**最終面の「５」にお進みください。 |

**２．使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等について**

① 使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等を保有していますか。

保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **使用を終えて保管している**  **トランス、コンデンサ等の有無** | **（　あり　・　なし　）** |
| **「あり」の場合、**次の②にお進みください。 | **「なし」の場合、**「３」にお進みください。 |

② 使用を終えて保管しているトランス、コンデンサ等に高濃度ＰＣＢは使用されていますか。

別紙１「トランス・コンデンサの高濃度ＰＣＢ使用・不使用の判別方法」により判別してください。

各機器の製造年、型式情報から高濃度ＰＣＢが使用されていると判別された機器の台数を「あり」欄に

記入してください。

高濃度ＰＣＢが使用されていないと判別された機器の台数を「なし」欄に記入してください。

高濃度ＰＣＢの使用・不使用が確認できない機器については「不明」欄に台数を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **高濃度ＰＣＢの使用** | **機器の種類** | | **台　数** |
| **あり** | **トランス類** | | **台** |
| **コンデンサ類** | | **台** |
| **なし** | **トランス類** | | **台** |
| **コンデンサ類** | | **台** |
| **不明** | **トランス類** | | **台** |
| **コンデンサ類** | | **台** |
| 「３」にお進みください。 | |  | |

**最終面の「５」に**

**安定器の情報をご記入ください。**

**右頁面の「３」に**

**使用中のトランス、コンデンサ等の**

**情報をご記入ください。**

**３．使用中のトランス、コンデンサ等について**

① 使用中のトランス、コンデンサ等を保有していますか。

保有している場合は「あり」に、保有していない場合は「なし」に、○印をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **使用中のトランス、コンデンサ等の有無** | **（　あり　・　なし　）** |
| **「あり」の場合、**次の②にお進みください。 | **「なし」の場合、**「４」にお進みください。 |

**以下の「②」の項目は、使用中の機器に近づくと危険ですので、既に作成された書類により**

**確認できる範囲でお答えください。**

② 使用中のトランス、コンデンサ等に高濃度ＰＣＢは使用されていますか。

別紙１「トランス・コンデンサの高濃度ＰＣＢ使用・不使用の判別方法」により判別してください。

各機器の製造年、型式情報から高濃度ＰＣＢが使用されていると判別された機器の台数を「あり」欄に

記入してください。

高濃度ＰＣＢが使用されていないと判別された機器の台数を「なし」欄に記入してください。

高濃度ＰＣＢの使用・不使用が確認できない機器については「不明」欄に台数を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **高濃度ＰＣＢの使用** | **機器の種類** | | **台　数** |
| **あり** | **トランス類** | | **台** |
| **コンデンサ類** | | **台** |
| **なし** | **トランス類** | | **台** |
| **コンデンサ類** | | **台** |
| **不明** | **トランス類** | | **台** |
| **コンデンサ類** | | **台** |
| 「４」にお進みください。 | |  | |

**４．低濃度ＰＣＢについて**（PCB濃度が5,000mg/kg以下のもの）

（低濃度ＰＣＢについて情報を把握されている場合は御回答ください。把握されていない場合は「５」にお進みください。）

上記２と３については、「高濃度のＰＣＢが使用されているか否か」についての調査でしたが、高濃度ＰＣＢではない機器のうち、低濃度のＰＣＢ（PCB濃度が5,000mg/kg以下）を含む機器が存在する可能性があります。

保有しているトランス、コンデンサ等に低濃度ＰＣＢが含まれていることを把握している場合は、下記に種類や台数を記入してください。

（記入例）：使用中のトランス２台が低濃度ＰＣＢ含有機器（ＰＣＢ濃度：1.5mg/kg、3.1mg/kg）

|  |  |
| --- | --- |
|  | |
|  | 「５」にお進みください。  **最終面の「５」に**  **安定器の情報をご記入ください。** |

**５．使用を終えて保管している安定器について**

**●安定器は、照明器具の裏側に設置され、電灯のちらつきを安定させる装置のことで、蛍光灯安定器、ナトリウム灯安定器、水銀灯安定器などがあります。下の写真に示す電気機器が安定器です。**



① 使用を終えて保管しているPCB使用安定器は何台（又は何kg）ありますか。

PCB含有の有無が不明な場合には、別紙２「安定器のＰＣＢ使用・不使用の判別方法」により判別してください。

ＰＣＢ使用安定器を保管していない場合は、「０」（ゼロ）を記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **保管中の「ＰＣＢが使用された安定器」** | **台数　又は　重量** | | | |
| **台** | | **・** | **kg** |
| 「６」にお進みください。 | |  | | |

**６．ＰＣＢが含まれている安定器の使用について**

**●業務用・施設用の照明器具を使用している場合で、建物を建築した時期が昭和５２年（１９７７年）３月以前の場合は、照明器具の付属品である安定器にＰＣＢが含まれている可能性があります。**

① 事業所の建物を建築した時期は、昭和５２年（１９７７年）３月以前ですか。

|  |  |
| --- | --- |
| **事業所の建物を建築した時期は**  **昭和５２年（１９７７年）３月以前である。** | **（　はい　・　いいえ　）** |
| **「はい」の場合、**次の②にお進みください。 | **「いいえ」の場合、**設問終了です。 |

② PCBが含まれている安定器について、使用中のものがありますか。

PCB含有の有無が不明な場合には、別紙２「安定器のＰＣＢ使用・不使用の判別方法」により判別してください。

確認できない場合には、「不明」を選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **PCBが含まれている安定器を使用している。** | **（　はい　・　いいえ　・不明　）** |
| 設問終了です。 | |

**調査終了です。ご協力ありがとうございました。**

ご送付いただいた調査票は返却いたしません。

|  |
| --- |
| **《 別紙１ 》** |

**トランス・コンデンサの高濃度ＰＣＢ使用・不使用の判別方法**

**使用中の電気設備については、接触等により感電の恐れがあり非常に危険ですので、調査のために設備に近づかないでください。**

**使用中の電気設備については、お手元にある書類により確認できる範囲で調査してください。**

**また、調査にあたっては、貴社の電気設備を管理している電気主任技術者に必ずご相談ください。**

**●下の写真に示す電気機器がトランス、コンデンサです。**

**●「トランス、コンデンサが高濃度のＰＣＢを使用しているか否か」については、お手元にある書類をもとに機器の製造年、型式が確認できる場合、右頁の「トランス・コンデンサ判別リスト」で判別ください。**

**●国内メーカーで昭和２７年（１９５２年）以前及び昭和４８年（１９７３年）以降に製造された機器については、高濃度のＰＣＢを使用した機器はありません。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **昭和27年 昭和28年 昭和47年 昭和48年** | | |
| **(1952年) (1953年) (1972年) (1973年)** | | |
| **高濃度ＰＣＢ使用無し** | **高濃度ＰＣＢ使用の可能性有** | **高濃度ＰＣＢ使用無し** |

　　　　　　　　　※この製造年別の判別は外国製など一部の機器については該当しない場合があります。

本別紙に記載した判別方法が分からない場合は、下記までお問い合わせください。

○奈良県景観・環境局廃棄物対策課　産業廃棄物第２係

TEL: 0742-27-8747 FAX: 0742-22-7482

haiki@office.pref.nara.lg.jp

* **ＰＣＢの使用について、明確に判別できなかった場合は、『不明』としてください。**

****

**【トランス・コンデンサ判別リスト】**

|  |
| --- |
| **《 別紙２ 》** |

**安定器のＰＣＢ使用・不使用の判別方法**

**●下の写真に示す電気機器が安定器です。**

**　　**

**●「安定器がＰＣＢを使用しているか否か」については、銘板情報又はお手元にある書類をもとにメーカー、製造年、型式が確認できる場合、右頁の「安定器メーカー問合せ先リスト」に記載のメーカーに問い合わせてください。**

**●国内メーカーで昭和３１年（１９５６年）以前及び昭和４８年（１９７３年）以降に製造された安定器については、ＰＣＢを使用した安定器はありません。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **昭和31年 昭和32年 昭和47年 昭和48年** | | |
| **(1956年) (1957年) (1972年) (1973年)** | | |
| **ＰＣＢ使用無し** | **ＰＣＢ使用の可能性有** | **ＰＣＢ使用無し** |

　　　　　　　　　※この製造年別の判別は外国製など一部の機器については該当しない場合があります。

**●建物については、昭和５２年（１９７７年）３月までＰＣＢ含有安定器が使用された可能性があります。**

本別紙に記載した判別方法が分からない場合は、下記までお問い合わせください。

○奈良県景観・環境局廃棄物対策課　産業廃棄物第２係

TEL: 0742-27-8747 FAX: 0742-22-7482

haiki@office.pref.nara.lg.jp

* **ＰＣＢの使用について、明確に判別できなかった場合は、『不明』としてください。**

**【安定器メーカー問合せ先リスト】**

2013/5/27現在

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 会社名 | 問合せ先 | 電話番号 |
| 1 | 岩崎電気㈱  http://www.iwasaki.co.jp/ | CSセンター | 048-554-1124 |
| 2 | ㈱梅電社（スタ ー）  http://www.umedensha.co.jp/ | 大阪 | 06-6333-0004 |
| 東京 | 03-3944-1651 |
| 3 | NECライティング㈱  http://www.nelt.co.jp/ | お客様相談室 | 0120-52-3205 |
| 4 | オーデリック㈱  http://www.odelic.co.jp/ | カスタマーサービス | 03-3332-1123 |
| 5 | ㈱共進電機製作所 |  | 06-6309-2151 |
| 6 | 星和電機㈱  http://www.seiwa.co.jp/ | 品質保証部 | 0774-55-9318 |
| 7 | 大光電機㈱  http://www.lighting-daiko.co.jp/ | 品質保証部　CSセンター | 0729-65-3427 |
| 8 | ダイへン電設機器㈱ヘルメス機器工場  (旧：ヘルメス電機㈱)  http://www.shihen.co.jp/ | 四変テック㈱  電子機器事業部　品質管理部  (ﾍﾙﾒｽ電機、ﾀﾞｲﾍﾝﾍﾙﾒｽ事業部が製造した製品の対応) | 0877-33-2323 |
| 9 | 東芝ライテック㈱  http://www.tlt.co.jp/tlt/contact/pcb/pcb.htm | 器具事業部 施設・屋外照明部  施設商品担当 | 046-862-2092 |
| 10 | ㈱GSユアサ（旧：日本電池）  http://www.gs-yuasa.com.gyp/jp/ | お客様相談室 | 0120-43-1211 |
| 11 | ㈱光電器製作所 |  | 06-6962-2681 |
| 12 | 日立アプライアンス㈱(旧：日立照明㈱)  http://www.hitachi-ap.co.jp | 各営業所 | |
| 東北　　TEL：(022)283-7117　　　関西　TEL：(06)6448-6321 | |
| 茨城　　TEL：(029)231-7717　　　中国　TEL：(082)233-4381 | |
| 首都圏TEL：(03)3506-1455　　　九州　TEL：(092)281-3737 | |
| 中部　　TEL：(052)884-5831 | |
| 13 | 藤井電機工業㈱ |  | 0879-82-1403 |
| 14 | 扶桑電機工業㈱ |  | 03-3474-1200 |
| 15 | パナソニック㈱  （旧：松下電器産業㈱、旧：松下電工）  http://panasonic.co.jp/eco/pcb/ | パナソニック㈱ お客様相談センター | 0120-878-365 |
| 16 | パナソニック㈱（旧：三洋電機）  http://panasonic.co.jp/sanyo/environment/jp/ | パナソニック㈱ お客様相談センター | 0120-878-365 |
| 17 | 三菱電機照明㈱  http://www.mitsubishielectric.co.jp/group/mlf | 品質保証部サービス課 | 0467-41-2773 |
| 18 | 山田照明㈱ | 技術部 | 03-3253-5159 |
| 19 | ヤマト電気㈱ |  | 06-6757-0821 |
| 20 | ㈱リード |  | 0485-88-6465 |

※上記内容は連絡無しに変更になる場合があります、その場合はご容赦ください。